

○日 時：平成25年3月21日（木）13：30～15：30

○場 所：自然科学研究機構／情報・システム研究機構 合同会議室

○出席者：金田機構長、石上、今西、岩男、小野、影山、栗城、小松、佐村、須藤、立本、中尾、平川、
宮崎の各委員

○陪席者：広渡監事、駒形監事、大崎機構長特別顧問、歴博管理部長、国文研管理部長、国語研管理部長、
日文研管理部長、地球研管理部長、民博管理部長、本部事務局総務課長、同企画課長、同財務
課長、同施設課長、同企画課課長補佐、同財務課課長補佐、同総務課総務係長、同企画課企画
評価係長、同総務課総務係員

○概 要：

議事に先立ち、事務局から、定足数を満たしている旨の報告があり、配付資料の確認がなされた。

1. 議題

（議事概要）

（1）前回議事概要について（資料1）

機構長から、平成24年度第2回経営協議会議事概要について、議事概要署名人のご確認をいただ
いた旨報告があり、本協議会の同意を得た。

また、平成24年度第3回経営協議会の議事概要署名人として、小松委員及び岩男委員が選出され
た。

（審議事項）

（1）中期計画の変更について（資料2）

中尾理事から、資料2に基づき、国文学研究資料館において歴史的典籍の画像情報を活用した新た
な学問領域の創出に寄与するため、「日本語の歴史的典籍のデータベースの構築計画」を中期計画
中に位置づける変更を行いたい旨の説明があり、了承された。

（2）平成25年度「年度計画」について（資料3）

中尾理事から、資料3に基づき、平成25年度計画の中で特記すべき事項を中心に説明され、意見
聴取が行われ、了承された。

（3）国文学研究資料館古典籍データベース研究事業センターの設置について（資料4）

総務課長から、資料4に基づき、国文学研究資料館古典籍データベース研究事業センターの設置及
びそれに伴う人間文化研究機構組織規程の一部改正について説明があり、了承された。

（4）「人間文化研究機構のあり方ー第1次報告ー」について（資料5）

中尾理事から、資料5に基づき、人間文化研究機構総合研究推進委員会において、「人間文化研究
機構のあり方ー第1次報告ー」を取りまとめた旨報告があり、検討の経緯、今後における機構の重点
課題、各機関及び機構事業の方向性と具体的取り組みを中心に説明があり、今回の報告に基づき、今
後の機構のあり方について、教育研究評議会で具体的検討を進めていく旨報告があった。

また、佐村委員から、報告内にある国文学研究資料館で実施する「日本語の歴史的典籍のデータベ
ース構築計画」の事業概要について質問があり、今回の事業については、関係機関との協力のもと、

古典籍の画像データ化を進めるとともに、それら画像データをこれまで国文学研究資料館で公開して
きたデータベースに追加し公開する予定である旨説明があった。

（5）平成25年度人間文化研究機構予算編成方針等について（資料6）

（兼 報告事項1 平成24年度補正予算及び平成25年度政府予算案について（資料10））

機構長から審議事項5に先立ち、関連事項として報告事項1を説明する旨の発言があり、中尾理事
から、資料10に基づき、平成24年度補正予算及び平成25年度政府予算案について説明があった。

また、審議事項5について、中尾理事から、資料6に基づき、平成25年度予算編成方針案及び平
成25年度当初予算配分案の説明があり、了承された。

（6）平成25年度資金管理計画について（資料7）

財務課長から、資料7に基づき、平成25年度における資金管理計画について説明があり、了承さ
れた。

（7）平成25年度監事監査計画について（資料8）

（兼 報告事項3 平成24年度監査活動概要について（資料12））

機構長から審議事項7に先立ち、関連事項として報告事項3を説明する旨の発言があり、広渡監事
から、資料12に基づき、平成24年度監査活動においては、重点事項として、機構本部と各機関の
ガバナンスにおける関係について監査を行い、今後の改善事項として、社会と研究者コミュニティに
よる外部評価体制の構築等がある旨報告があった。

また、審議事項7について、広渡監事から、資料8に基づき、平成25年度監事監査においては、
管理部門全般の現状等を重点項目として監査を実施する旨説明があり、了承された。

（8）平成25事業年度における会計監査人候補者の選任について（資料9）

財務課長から、資料9に基づき、平成25事業年度における会計監査人候補者の選任に関し、機構
における会計監査人候補者選定の流れ、今後の手続き等について説明があり、了承された。

（報告事項）

（2）施設設備等整備事業の計画変更について（資料11）

中尾理事から、資料11に基づき、国立歴史民俗博物館における施設設備等整備事業について、平
成24年度補正予算が措置されたことに伴い、事業計画に変更があった旨報告があった。

（4）平成24年度資金運用について（資料13）

財務課長から、資料13に基づき、平成24年度に行った資金運用の状況について、報告があった。

（5）平成24年度運営費交付金執行抑制に伴う対応について（資料14）

財務課長から、資料14に基づき、運営費交付金の執行抑制への対応について説明があった。

（6）地域研究間連携研究の推進事業について（資料15）

中尾理事から、資料15に基づき、平成24年度に機構長裁量経費により試行的に実施した地域間
連携研究の推進事業の活動と成果を継承し、「イスラーム地域研究」と「現代インド地域研究」の連
携と協働により、平成25～27年度に地域研究間連携研究の推進事業を行う旨報告があった。

（7）日本研究功労賞について

機構長から、第2回日本研究功労賞の授賞式が受賞者の都合により中止となり、平成25年1月に
フランスにおいて、賞状等の授与を行った旨報告があった。また、第3回日本研究功労賞の選考に向
け、各機関に5月末を目処に対し受賞候補者の推薦依頼を行っている旨報告があった。

(8) 人間文化研究奨励賞について(資料 16)

機構長から、資料 16 に基づき、平成 25 年度に人間文化研究機構創立 10 周年を迎えることを記念して、優れた研究を進めている若手研究者を顕彰するため人間文化研究奨励賞の授与を行う旨報告があった。

(9) 改正労働契約法への対応について(資料 17)

総務課長から、資料 17 に基づき、改正労働契約法への対応に伴い関係規程の制定及び一部改正を行う旨報告があり、関係規程の概要について説明があった。

(10) 給与改定について(資料 18)

総務課長から、資料 18 に基づき、給与改定に伴う関係規程の一部改正について報告があり、平成 26 年 1 月 1 日実施予定の昇給の抑制措置については、今後国会における関係法案の審議状況等を踏まえ進めていく旨、説明があった。

(その他)

(1) 機関の長の異動等について(資料 19)

総務課長から、資料 19 に基づき、機関の長の異動等について報告があった。

(2) 平成 25 年度経営協議会開催日程について

機構長から、平成 25 年度経営協議会について、以下の日程で開催する旨説明があった。

第 1 回 平成 25 年 6 月 20 日(木) 14:00～

第 2 回 平成 25 年 11 月 20 日(水) 14:00～

第 3 回 平成 26 年 3 月 19 日(水) 14:00～

最後に機構長から、3 月末をもって退任される立本委員が紹介され、同委員から退任の挨拶があった。

以上、この経営協議会議事概要を確認し、以下に署名捺印する。

平成 25 年 4 月 22 日

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

署名人 委 員 _____
小 松 和 彦

署名人 委 員 _____
岩 男 壽美子